

第20期
2016年4月～2017年3月

自動車用品小売業協会
決算報告書

目次

P2	2016年度 役員一覧
P3	2016年度 APARA 活動報告総括及びスケジュール
P10	会員向け研修会・外部研修会
P12	交通安全運動・タイヤ安全点検キャンペーンの取り組み
P14	洗車の日キャンペーンの取り組み
P15	業界団体としての取り組み
P16	2016年度 損益計算書
P17	2016年度 貸借対照表
P18	2016年度 海外視察 デトロイト・ラスベガス海外流通ツアー2016
P23	2016年度 海外視察 ESSEN MOTOR SHOW 視察ツアー2016

2016 年度 役員一覧

代表理事・会長：小林喜夫巳

(株式会社オートバックスセブン副社長)

理事・副会長：新井 範彦

(株式会社タクティー代表取締役社長)

理事・副会長：荻 宿 邦 俊

(ブリヂストンリテールジャパン株式会社代表取締役社長)

理 事：堀 江 康 生

(株式会社イエローハット代表取締役社長)

理 事：橋 口 高 志

(住友ゴム工業株式会社^グンロップ[°]タイヤ営業本部消費財部長)

理 事：宮 本 知 昭

(株式会社ヨコハマタイヤジャパン販売促進部部长)

理 事：奥 村 吉 明

(株式会社トーヨータイヤジャパン営業本部消費財販売部長)

監 事：遠 藤 文 樹

(株式会社フジ・コーポレーション代表取締役社長)

2016年度 APARA活動報告総括

2016年度上期は、3つの柱を軸に活動を推進していき、「安全・安心」なクルマ社会の実現に努めてまいりました。その3つの柱は以下の通りです。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1) 2016年 春・秋のタイヤ安全点検キャンペーンの実施2) AAAL「洗車の日」啓発活動に参画3) コンプライアンス関連の研修会・意見交換会の実施を企画します。 |
|--|

春・秋の全国交通安全運動は、自動車関連団体として「全国交通安全運動」期間中に重点をおいた告知及び活動を通して「安心・安全なクルマ社会づくり」への貢献を目指して活動しました。実店舗を持つAPARAは、その利点を生かし、事故を未然に防ぐ啓発活動として、加盟店舗でのタイヤの日常点検の推進やサービスエリア等でのイベントを通じて、ドライバーの皆様へ安全点検の重要性を広く告知いたしました。

啓発イベントとして、7月30日（土）高坂SA、9月21日（水）佐野SA、9月24日（土）赤城高原SA、9月27日（火）幕張PA、12月13日（火）幕張PAにて、スタッドレスタイヤ早期交換とタイヤの残溝チェックの告知、居眠り・わき見運転の防止等を訴えました。また4月9日（土）、9月16日（金）・17日（土）に開催された、自動車会議所様主催の交通安全アクション2016に参加し、イベント応援を通じて「飲酒運転撲滅・交通事故防止」の呼びかけを行いました。

「洗車の日」啓発活動は、手洗い洗車を推奨し自分の手でクルマに触れる事で、クルマに愛着をもってもらい、メンテナンス意識を高める事で事故の防止にもつながると訴え、「洗車」をキーワードとして広める事で、より良いカーライフの実現を進めてまいりました。

また、会員企業にとって共通のキーワードとして、「リスク回避」が挙げられます。法令はどの企業にとっても同様に順守すべき項目となります。特に販売する商品、取り付け方法など、お客様にご迷惑が掛からないように、企業として熟知しておかなければならない事が多岐に渡るために、リスク回避の為の勉強会を実施いたしました。

1. 主な活動スケジュール

4月

4月1日(金)	会員企業訪問(東京都)
4月4日(月)	洗車の日 日本オートケミカル工業会 打ち合わせ
4月6日(水)	洗車の日 スーパービバホーム三郷店 打ち合わせ
4月8日(金)	春の全国交通安全運動(海ほたる)
4月9日(土)	交通安全。アクション 2016MEGAWEB
4月10日(日)	春の全国交通安全運動(佐野SA)
4月12日(火)	第81回自動車部品・用品連絡会
4月13日(水)	春の全国交通安全運動(高坂SA)
4月14日(木)	ケーブレイン 打ち合わせ
4月15日(金)	自動車技術総合機構 店舗チェック打ち合わせ
4月20日(水)	洗車の日イベント(パサール三芳)
4月23日(土)	洗車の日イベント(SVH三郷)
4月27日(水)	交通安全。アクション 2016MEGAWEB反省会
4月28日(木)	洗車の日

5月

5月16日(月)	全国万引犯罪防止機構 理事会
5月17日(火)	日本自動車部品協会 第47期定時総会講演会・懇親会
5月19日(木)	(一社)日本オートケミカル工業会 通常総会・懇親会 会員企業訪問(東京都)
5月24日(火)	タイヤ公正取引協議会 第36回通常総会・懇親会 平成28年度第1回「自動車整備人材確保・育成推進協議会」
5月25日(水)	日本自動車部品工業会 通常総会・懇親会 羽鳥会計事務所 税務申告書作成
5月26日(木)	(一社)日本自動車機械器具工業会 通常総会後講演会懇親会
5月27日(金)	APARA第19回定時総会・懇親会(経団連会館)

6月

6月1日(水)	中央労働災害防止協会 打ち合わせ
6月2日(木)	(一社)DIY協会平成28年度定時総会記念講演会懇親会
6月6日(月)	APARA活動報告会記念講演会 打ち合わせ
6月7日(火)	自動車技術総合機構 店舗チェック全体会議 全国GP会 2016年度通常総会講演会・懇親会
6月8日(水)	(一社)自動車会議所 第81回定時総会・懇親会 AAAL第1回洗車の日委員会
6月9日(木)	AAAL第1回スポーティングパーツ委員会

6月13日(月)	店舗調査 イエローハット 鳴門店
6月14日(火)	第82回自動車部品・用品連絡会 店舗調査 タクティール ジェームス宇多津店
6月23日(木)	全日本自動車部品卸商協同組合 通常総会
6月29日(水)	平成28年度第1回「自動車点検整備推進協議会」
 7月	
7月1日(金)	海外視察 JTB、日本オートケミカル工業会 打ち合わせ
7月4日(月)	羽鳥会計事務所 打ち合わせ
7月5日(火)	交通安全。アクション2016 新宿 担当者会議 第226回 自動車会議所会員研修
7月7日(木)	店舗調査 イエローハット 佐賀鍋島店
7月8日(金)	日刊自動車新聞社 用品大賞2016 店舗調査 オートボックスセブン オートボックス小倉南店
7月12日(火)	AAAL第2回洗車の日委員会・売り場コンテスト選考会 店舗調査 イエローハット 広島舟入2りんかん
7月13日(水)	店舗調査 タクティール ジェームス西岡山店
7月15日(金)	AAAL第1回コンプライアンス委員会 店舗調査 イエローハット 柏沼南2りんかん 店舗調査 オートボックスセブン オートボックス鎌ヶ谷店
7月20日(水)	第7回「万引き追放SUMMERキャンペーン」
7月22日(金)	APARA活動報告会記念講演会 打ち合わせ
7月25日(月)	(一社)自動車会議所「設立70周年記念講演会」
7月26日(火)	AAAL第26回代表者会議
7月27日(水)	(一社)日本自動車タイヤ協会 打ち合わせ
7月30日(土)	NEXCO交通安全イベント(上里SA)

8月

8月3日(水)	店舗調査 イエローハット イエローハット北六甲店 店舗調査 オートアールズ オートアールズ梓川店
---------	---

	店舗調査
	オートバックスセブン オートバックス学園南店
8月4日(木)	ミズカミ 洗車ブック製作 打ち合わせ
8月5日(金)	自動車税制改革フォーラム 第1回全体会議
8月8日(月)	東京都労働局 外国人雇用について打ち合わせ
8月9日(火)	AAAL洗車の日委員会 リーダーミーティング 会員企業 訪問(東京都)
8月10日(水)	国土交通省 訪問
8月16日(火)	店舗調査
	イエローハット イエローハット青森西店
	店舗調査
	オートバックスセブン オートバックス青森中央店
8月22日(月)	店舗調査
	オートバックスセブン オートバックス鳴海店
	クラシマ・プロダクツ 打ち合わせ
	会員企業 打ち合わせ
8月23日(火)	NEXCO関東支社 訪問
	会員企業訪問(東京都)
8月24日(水)	会員企業訪問(東京都)
8月26日(金)	中小企業・小規模事業者のための 『シニア人材・外国人材採用戦略セミナー』
8月29日(月)	店舗調査
	イエローハット イエローハット津店
8月30日(火)	AAAL第3回洗車の日委員会
9月	
9月1日(木)	国交省打ち合わせ
9月2日(金)	一般社団法人道路交通情報通信システムセンター 打ち合わせ
9月6日(火)	平成28年度第2回交通安全ご担当者会議
9月7日(水)	会員企業訪問(東京都)
9月13日(火)	自動車会議所 第228回会員研修会
9月15日(木)	外国人材雇用支援(CL) 打ち合わせ
9月16日(金)	交通安全。アクション2016新宿
～17日(土)	
9月21日(水)	秋の全国交通安全運動イベント(佐野SA)
9月24日(土)	秋の全国交通安全運動イベント(赤城高原SA)
9月27日(火)	秋の全国交通安全運動イベント(幕張PA)
9月29日(木)	AAAL第2回コンプライアンス委員会
9月30日(金)	第20回愛知県警万引防止協議会

10月

10月3日(月)	店舗調査 オートバックス オートバックスニュー具志川店
10月4日(火)	店舗調査 イエローハット イエローハット北谷桑江店
10月5日(水)	ミズカミ タイヤの溝チェッカー製作 打ち合わせ
10月8日(土)	東京モーターフェス 税制フォーラム署名活動見学
10月11日(火)	第83回自動車部品・用品連絡会 店舗調査 オートアールズ オートアールズ新潟豊栄インター店
10月12日(水)	交通安全。アクション2016 新宿 反省会 自動車会議所 第229回会員研修会 店舗調査 イエローハット イエローハット函館店
	店舗調査 イエローハット イエローハット函館新道店
10月13日(木)	AAAL第4回洗車の日委員会
10月20日(木)	洗車の日イベント ネクセリア東日本 打ち合わせ
10月21日(金)	全国万引犯罪防止機構 セキュリティショー 打ち合わせ
10月24日(月)	会員企業訪問(東京都)
10月25日(火)	AAAL海外視察 JTB 打ち合わせ
10月27日(木)	NAPAC第13期総会懇親会(講演会)
10月28日(金)	第21回APARA活動報告会
10月29日(土)	AAALデトロイト・ラスベガス海外流通視察ツアー2016
～11月5日(土)	

11月

11月10日(木)	AAAL海外視察 JTB 打ち合わせ
11月11日(金)	AAAL第2回スポーティングパーツ委員会
11月18日(金)	洗車の日 啓蒙動画製作立会
11月25日(金)	全国健康保険事務局 中野支部 打ち合わせ 自動車会議所 第230回会員研修会

12月

12月1日(木)	東京運輸支局(鮫洲)見学会
12月2日(金)	AAAL E S S E N モーターショー視察ツアー2016
～9日(金)	
12月5日(月)	羽鳥会計事務所 打ち合わせ
12月6日(火)	第1回 J I S K2234 不凍液改正会議
12月7日(水)	幕張メッセ事務局 「洗車の日」記者発表会打ち合わせ

12月12日(月)	万引犯罪防止機構 セキュリティーショー打ち合わせ 交通タイムス社 洗車の日打ち合わせ
12月13日(火)	NEXCO東日本 交通安全イベント(市原SA) 第84回自動車部品・用品連絡会
12月14日(水)	会員企業訪問(東京都)
12月15日(木)	東京法務局 訪問 会員企業訪問(東京都)
12月16日(金)	自動車会議所 第231回会員研修会
12月20日(火)	AAAL第27回代表者会議
12月21日(木)	平成28年度小売業8団体と中災防との安全健康懇談会
12月26日(月)	AAAL洗車の日委員会 リーダーミーティング

1月

1月10日(月)	人材確保育成推進協議会
1月11日(水)	AAAL洗車の日 記者発表会打ち合わせ
1月12日(木)	電池工業会 新年賀詞交歓会 JACA・JAAMA平成29年度合同新年賀詞交歓会
1月13日(金)	東京オートサロン2017 平成29年自動車機械工具二団体新年賀詞交歓会 AAAL洗車の日 記者発表会 NAPAC 『新年の集い』
1月18日(水)	第2回東京運輸支局(鮫洲)見学会
1月19日(木)	「働く人に安全で安心な店舗・施設づくり推進運動」説明会
1月20日(金)	第232回自動車会議所会員研修会 (一社)日本自動車部品工業会 新年懇親会
1月24日(火)	交通毎日新聞社 洗車の日打ち合わせ
1月25日(水)	AAAL洗車の日委員会 リーダーミーティング 平成29年度自動車リサイクル部品団体賀詞交歓会

2月

2月9日(木)	大阪オートメッセ2017前夜祭
2月10日(金)	大阪オートメッセ2017開会式出席 「洗車の日告知イベント」in大阪オートメッセ2017
2月14日(火)	自動車技術総合機構 店舗調査結果報告会 第84回自動車部品・用品連絡会
2月15日(水)	中央労働災害防止協会セミナー
2月16日(木)	AAAL第3回スポーティングパーツ委員会 全国自動車用品工業会(JAAMA)総会・講演会・懇親会
2月17日(金)	自動車会議所 平成28年度第2回税制委員会 第233回 自動車会議所研修会
2月22日(水)	全国二輪用品連合会 第8回通常総会・懇親会

2月24日（金）	AAAAL第5回洗車の日委員会 日本自動車販売連合会 自動車流通政経懇話会パーティー
2月27日（月）	自動車技術総合機構店舗調査報告会・意見交換会
2月28日（火）	自動車税制改革フォーラム 第2回全体会議（担当者会議）

3月

3月1日（水）	交通タイムス社 洗車の日打ち合わせ 第28回度第1回不正改造防止推進協議会 平成28年度第2回自動車点検整備推進協議会
3月6日（月）	ダイヤモンドメディア社・洗車の日特集取材立会い
3月7日（火）	平成28年度第2回交通安全委員会および 「交通安全。アクション2017」担当者会議 第2回 J I S K2234不凍液改正会議
3月8日（水）	機械工具協会 打ち合わせ
3月15日（木） ～17日（金）	第15回国際オートアフターマーケットEXPO2017出展
3月16日（木）	第15回国際オートアフターマーケットEXPO2017セミナー
3月17日（金）	AAAAL第28回代表者会議
3月21日（火）	羽鳥会計事務所 打ち合わせ
3月23日（木）	ケーブルイン 打ち合わせ 第234回 自動車会議所研修会
3月24日（金）	東京モーターサイクルショー 2017

2. 会員向け研修会・外部研修会

コンプライアンスは企業にとって重要な項目であり、できるだけ多くの企業にメリットのある活動を、業界を横断して取り組みました。

- 近年増えている外国人労働者の雇用について、情東京都労働局、外国人雇用センターと意見交換をおこない、外部研修・講師等の紹介を頂き、8月末に実施された関東経済局主催の「外国人雇用について」のセミナーに参加、その後講師と我々の業界が抱える問題点と、他の業界や企業の取組状況など等意見交換をおこなった。
- 外部突起物規制及び内部突起について、AAALコンプライアンス委員会と共に、国土交通省と意見交換を行い、会員企業に向けて4月施行に向けて資料の配布と解説を書面で行った。
- 店舗で販売している商品について、「不正改造車を排除する運動の強化月間」に合わせて、自動車技術総合機構による店舗チェックを全国20店舗でおこない、その調査で問題のある商品について意見交換会を行った。
- 業界視察として要望が多かった、車検場の見学を12月1日（木）・1月18日（水）の2回「東京運輸支局（鮫洲）」にておこない、実際の検査コースで、検査車がどのような機器をつかって検査されるのか。外観・灯火類検査、サイドスリップ検査、スピードメーター検査、ブレーキ検査など説明頂きました。
- 業界としてコンセンサスを取っておきたい事として、新型車に装着される予防安全機能に対する情報について、AAALコンプライアンス委員会で意見交換をした。
- 今年で11回目となる北米視察ツアーは、株式会社タクティーの石垣拓様が団長となり、10月29日（土）から11月5日（土）の6泊8日の、デトロイトからラスベガスを回る行程で実施いたしました。デトロイトではフォードを中心に自動車の歴史にふれ、日本領事館で「自動車産業の今」をテーマに講義受け、ラスベガスでは世界最大のモーターショー「SEMA SHOW」と、はやりの小売店を視察しました。
- 外部研修として自動車会議所主催の会員研修会の募集を行った

日時：平成28年4月22日（金）15：00～16：30

テーマ：TPPをどう活用するか ～自動車産業にとってのTPPの展望～

講師：慶応義塾大学教授 渡邊 頼純 氏

日時：平成28年5月12日（木）15：00～16：30

テーマ：「ものづくりの反撃」

講師：福山大学教授 中沢 孝夫 氏

日時：平成28年7月5日（火）15：00～16：30

テーマ：「本人自覚のない視覚・認知機能低下がもたらす自動車運転への影響」

講師：高知工科大学情報学群教授 篠森 敬三 氏

日時：平成28年7月25日（月）16：00～17：30

テーマ：「宇宙飛行から学んだこと～夢に向かってもう一歩～」

講師：東京理科大学副学長 向井 千秋 氏（アジア初の女性宇宙飛行士）

日時：平成28年9月13日（火）15：00～16：30

テーマ：「自動車産業の最新技術動向と部品メーカーの対応」

講師：日本自動車部品工業会 技術担当顧問 松島 正秀 氏

日時：平成28年10月12日（水）13：20～15：00

テーマ：「交通事故の現状と将来の自動車安全防止技術について」

講師：モータージャーナリスト・ノンフィクション作家 岩貞 るみこ 氏

日時：平成28年11月25日（金）15：00～16：30

テーマ：「働き方改革をめぐる動きについて ～我が国の人口減少・人手不足への対応～」

講師：経済産業省経済産業政策局 産業人材政策室 参事官 伊藤 禎則 氏

日時：平成28年12月16日（金）15：00～17：00

テーマ：「100年ぶりの大改革～新技術潮流と自動車各社の生き残り戦略を探る～」

講師：エクイティリサーチ部 エクイティリサーチ課 松島 憲之 氏

日時：平成29年1月20日（金）15：00～16：30

テーマ：「Jリーグ改革 ～豊かなスポーツ文化振興を目指して～」

講師：日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)チェアマン 村井 満 氏

日時：平成29年2月17日（金）15：00～16：30

テーマ：「これからどうなる自動運転 ～自動運転実現に向けた課題と展望～」

講師：経済産業省 製造産業局 自動車課 ITS推進室長 奥田 秀暢 氏

日時：平成29年3月23日（木）15：00～16：30

テーマ：「エネルギーミックス実現の展望と課題」

講師：国際環境経済研究所理事・主席研究員 経団連・21世紀政策研究所研究
副主幹 竹内 純子 氏

3. 交通安全運動・タイヤ安全点検キャンペーンの取り組み

○春の全国交通安全運動の取り組み

春の全国交通安全運動期間中の、4月8日(金)「東京湾アクアライン・海ほたるPA」にてNEXCO東日本関東支社主催の「2016年・春の全国交通安全運動イベント」に協力いたしました。APARAは共通アイテムであるタイヤに注力して、クリアケースを配布しながら空気圧不足による事故防止を訴えました。



また、4月10日(日)「佐野SA」4月13日(水)「高坂SA」のイベントにも参加し、同様にクリアケースを配布し事故防止を訴えました。



○夏の交通安全運動の取り組み

7月30日(土)、上里サービスエリアで開催された「SUMMER SPECIAL2016」に参加し、「タイヤの空気圧の重要性」を訴えました。



○秋の全国交通安全運動について

秋の全国交通安全運動の期間中(9月21日～30日)春の交通安全運動と同様に、加盟店舗では、「タイヤの安全点検運動」を実施。啓発イベントとして、「スタッドレスタイヤの早期装着」や「タイヤの点検の重要性」を、チラシやタイヤの溝チェッカーを配りながらも訴えました。



9月21日(水)東北道・佐野SA(下り線)、9月24日(土)関越自動車道・赤城高原SA(下り線)、9月27日(火)京葉道・幕張PA(下り線)の、イベントに参加をしてチラシなどを配布しました。



○冬の交通安全運動の取り組み

12月13日(火)、市原サービスエリアで開催された、冬の交通安全運動に参加し、「タイヤの空気圧の重要性」と「スタッドレスタイヤの早期交換」を訴えました。



○自動車会議所主催 交通安全アクション2016に参加

春の交通安全運動期間中、日本自動車会議所様主催の交通安全啓発イベント「交通安全。アクション2016」が4月9日、10日に東京・お台場のパレットタウン内 MEGA WEB（メガウェブ）で開催し、APARAは「交通安全約束手形」のブースをお手伝しました。



○自動車会議所主催 交通安全アクション2016新宿に参加

秋の交通安全運動直前の9月16日(金)・17日(金)に、自動車会議所様主催の「交通安全アクション2016新宿」が開催され、APARAとして参加致しました。新宿で行うのは今回が初めての試みでしたが、自動車に関係する、多くの業界団体が協力して、「事故のない社会」を訴えイベントは成功しました。当日は警視庁白バイ隊や新宿警察からもご協力頂きました。

APARAは「ジグソーパズルコーナー」と「総合受付」を、担当して来場者に景品や、スタンプラリーの用紙を配布など応援いたしました。



4. 洗車の日キャンペーンの取り組み

○2016 洗車の日 記者発表会

第8回目を迎える「洗車の日 2016」に向けて、記者会見を実施、AAA 住野代表は「洗車の日は業界の中では浸透してきたが、一般ドライバーの認知はまだ低く、洗車が日常化し自動車に対しての視点が変わってくると、用品市場がより一層活性化していくことにつながる。時間を掛けてこの活動を広めていきたい」と、啓発活動継続の必要性をコメントした。2016年度の洗車の日イベントはAPARA加盟店舗対象のイベントだけでなく、サービスエリアやホームセンター等でも実施した。



○パサール三芳にて洗車の日イベント

4月20日（水）パサール三芳にて、メーカー様6社の協力により「洗車の日イベント」が実施された。イベント内容は参加企業による試供品や、フリーペーパーを配布し、ドライバーに手洗い洗車の重要性を訴えた。



○スーパービバホーム三郷店にて洗車の日イベント

4月23日（土）スーパービバホーム三郷店で、メーカー8社の協力による「洗車の日イベント」が実施された。イベント内容は参加企業による試供品の配布や、商品の使い方の実演などを行った。



○洗車の日2016売場コンテスト実施

APARA加盟店による売場コンテストを実施し、その選考会を7月12日（火）に行い、最終選考を7月26日開催し、2016年度の優秀店舗および入賞店を決定した。



○「洗車の日2017」記者発表会

洗車の日2017に向けて、東京オートサロン会期中の1月13日（金）に、記者会見を行い、「洗車機でなく、手洗い洗車をすることで、愛車に触れる機会を増やし、クルマの変化に気づいてほしい」とアピールしました。会見には、オートアフターマーケット活性化連合 住野公一代表、自動車用品小売業協会 小林喜夫已会長、全国自動車用品工業会 西脇保彦理事長、日本ケミカル工業会 瀧田昌嗣理事が出席した。



5. 業界団体としての取り組み

○不正改造車を排除する運動

業界の取り組みとして、違法マフラーの使用や、保安基準に不適合状態となる部品の取付けや取外し等の不正改造を行う自動車ユーザー・事業者の排除に向け、6月を強化月間として取組みを強化しました。



○自動車技術総合機構による店舗チェック

不正改造防止月間に共ない、自動車技術総合機構による店舗調査実施の為に、ファーストミーティングを6月7日（火）に行い、6月から10月までの期間中に、全国約20店舗に対して、立ち入り調査を実施しました。その後調査内容をまとめ2017年2月に調査報告会を開催しました。

○自動車点検整備推進運動の取り組み

9月・10月を自動車点検整備推進運動の強化月間として、ポスターの掲示やホームページ上で告知するなどして啓発活動に取り組みました。

○電波利用環境保護周知啓発強化期間の取り組み

6月1日（水）から6月10日（金）まで電波利用環境保護周知啓発強化期間中、電波利用環境保護に関する周知・啓発活動として、会員企業への告知や、ホームページでの告知を行いました。

○オートパーツの日を制定

日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会が制定した「8月2日はオートパーツの日」を記念して、7月15日～8月21日にプレゼントキャンペーンを実施。APARA加盟店1988店舗が参加した。



○わくわくパーツハンドブックを改定

日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会(称:NAPAC)は、2015年に製作した「わくわくパーツハンドブック」を、APARA加盟店舗に実施したアンケートにより、追加修正改定版を製作した。

店舗スタッフ向けに、スポーティングパーツ初級編として製作されたハンドブックは、APARA加盟企業にデータ配信した。



2016年度 損益計算書

(2016 年4月1日から 2017 年3月31日まで)

科 目	2016 年度予算	2016 年度実績	予算差額	備考
I 収入の部				
会費収入(正会員)	13,728,000	13,667,000	-61,000	
会費収入(賛助会員)	12,200,000	12,200,000	0	
その他収入		10,000	10,000	
自販機	1,000,000	5,935,100	4,935,100	
当期収入合計(A)	26,928,000	31,812,193	4,884,193	
II 支出の部				
外注加工費		1,475,799	1,475,799	
荷造運賃	180,000	141,863	-38,137	
会議費	7,000,000	6,851,476	-148,524	
旅費交通費	850,000	729,170	-120,830	
諸会費	170,000	332,278	162,278	
交際費	60,000	65,653	5,653	
広報費	1,100,000	471,200	-628,800	
自販機設置手数料		4,410,233	4,410,233	
研修	500,000	355,780	-144,220	
事業費計(B)	9,860,000	14,833,452	-4,973,452	
給料手当	7,910,000	8,129,918	219,918	
法定福利費	240,000	247,385	7,385	
福利厚生費	150,000	1,760	-148,240	
交際費	12,000	33,799	21,799	
通信費	900,000	1,097,482	197,482	
備品消耗品費	550,000	483,611	-66,389	
水道光熱費	516,000	414,419	-101,581	
新聞図書費	300,000	204,129	-95,871	
支払手数料	500,000	460,317	-39,683	
地代家賃	3,960,000	3,960,000	0	
リース料	1,100,000	998,874	-101,126	
保健料	10,000	27,200	17,200	
租税公課	250,000	220,150	83,150	
支払報酬料	650,000	654,479	4,479	
雑費	20,000	59,374	39,374	
管理費計(C)	17,068,000	16,881,147	-186,853	
販売管理費(D)=(B)+(C)	26,928,000	31,714,599	4,786,599	
営業損益(A)-(D)	0	97,594		

2016年度 貸借対照表

(2017 年3月31日まで)

科 目	前期繰越	当期残高	増減	備考
現金	389,967	306,397	-83,570	
普通預金	13,856,880	2,839,119	-11,017,761	
現金・預金合計	14,246,847	3,145,516	-11,101,331	
貯蔵品	0	0		
棚卸資産合計	0	0	0	
前払費用	0	0	0	
未収入金	450,844	2,162,961	1,712,117	
他流動資産合計	450,844	2,162,961	1,712,117	
敷金	1,731,432	1,731,432	0	
固定資産	1,731,432	1,731,432	0	
資産合計	16,429,123	7,039,909	-9,389,214	
未払金	1,704,501	1,814,733	110,232	
預かり金	11,128	14,368	3,240	
仮受金	11,700,280	2,100,000	-9,600,280	
流動負債合計	13,415,909	3,929,101	-9,486,808	
負債合計	13,415,909	3,929,101	-9,486,808	
繰越利益	3,013,214	3,013,214		
当期純損失	0	97,594	97,594	
純資産合計	3,013,214	3,110,808	97,594	
負債・純資産合計	16,429,123	7,039,909	-9,389,214	

海外視察

デトロイト・ラスベガス海外流通視察ツアー 2016

■企画／主催

オートアフターマーケット活性化連合(AAAL)

■旅行企画実施 (株)JTB コーポレートセールス 霞が関第五事業部 営業第三課

■期間／旅程

1日目	10月29日(土)	東京(成田)発	
2日目	10月30日(日)	デトロイト視察	・オートモーティブ・ホール・オブ・フェーム ・ヘンリーフォードミュージアム ・アドバンスオートパーツ ・シアーズオートパーツ ・デトロイトタイガース球場観光
3日目	10月31日(月)	デトロイト視察	・フィールドリ्यूージュ工場 ・トロイモーターモール ・GMルネッサンスセンター ・在デトロイト日本領事館 ・オークスモール
4日目	11月1日(火)	ラスベガス 視察	・SEMA SHOW 自由視察
5日目	11月2日(水)	ラスベガス 視察	・SEMA SHOW 自由視察
6日目	11月3日(木)	ラスベガス 視察	・バスプロショップ ・ペップボーイ ・オートゾーン ・ウォルマートスーパーセンター ・プレミアアウトレット・ノース
7日目	11月4日(金)	ラスベガス 発	移動日 成田へ(ロサンゼルス経由)
8日目	11月5日(土)	東京(成田)着	到着後、解散へ



■参加者 (23 名)

※順不同・敬称略

1	株式会社 タクティー	石垣 拓	総務部 部長
2	株式会社 オートバックス セブン	秋山 悟	商品開発部
3	株式会社 オートバックス セブン	飯田 俊彦	カー用品商品部
4	株式会社 タクティー	岡本 武史	カーエレ商品部 部長
5	株式会社 カーメイト	大江 弘樹	国内営業統括部 福岡営業所 所長
6	エイケン工業 株式会社	原 盛朗	開発技術部 係長
7	エイケン工業 株式会社	長谷川拓己	営業部 主任
8	星光産業 株式会社	渡邊 剛史	営業部 係長
9	星光産業 株式会社	佐々木 渉	製品開発本部 第一企画室
10	東京エー・アイ・シー株式会 社	波多野幸雄	代表取締役
11	株式会社 ボンフォーム	古田 辰雄	営業本部 第二営業課 次長
12	株式会社 ボンフォーム	小澤 但至	営業本部 マネージャー
13	制研化学工業株式会社	前川 幸生	取締役社長
14	株式会社 ソフト 99 コーポレー ション	佐川 博之	東京第三営業部 部長
15	株式会社 アクセス	溝田 孝治	営業本部 執行役員
16	株式会社 アクセス	野崎 忠	多摩営業所 所長
17	辰巳屋興業 株式会社	左崎 隆造	海外部 係長
18	辰巳屋興業 株式会社	飯塚 悠貴	海外部
19	中央自動車工業 株式会社	小崎 哲也	大阪支社 マネージャー
20	中央自動車工業 株式会社	日高 毅	福岡支社 マネージャー
21	明治産業 株式会社	森本 敬志	国内本部 本部長付
22	株式会社 ブリッツ	喜多 俊介	企画部マーケティングGエクス パー
23	(一社)自動車用品小売業協 会	中小路俊康	事業推進部長
	J T B	佐藤 太二	添乗員

【在デトロイト日本国総領事館 セミナー：「米国経済と日米経済の関係」】



2015年10月、日米が交渉をリードし、TPPの大筋合意を実現。TPPは地域の経済的繁栄のみならず安全保障にもふれ、戦略的意義を持つところで引き続き日米で連携していく。ミシガン州における日系企業の事業所数は4

87ヶ所で日本は主要な海外投資国となっている。事業所の55%は製造業のうち62%は自動車関連である。

オハイオ州の日系企業は422ヶ所2014年で事業所の60%が製造業、うち51%が自動車関連となっている。また日系企業の雇用は98%を現地採用という高い水準である。今後日米経済は協力のすそ野を広げ、①官民連携の強化②州・地方レベルの協力（貿易・投資・エネルギー・環境・気候変動等）③TOMODACHI イニシアチブ（教育・文化交流・リーダーシップといったプログラムを通して次世代リーダーの育成を目指す）。

【自動車殿堂(Automotive Hall of Fame)】

アメリカ自動車産業の発展に対し、それらに携わった人物を紹介する歴史博物館で、自動車産業発展に貢献したトーマス・エジソン、ヘンリー・フォード、ウォルター・クライスラー等数々の人物が殿堂入り。また本田宗一郎（本田技研工業）、豊田英二（トヨタ自動車）、石橋正二郎（ブリヂストン）他、多くの日本人も功績を称えられている。

【ヘンリー・フォード博物館(Henry Ford Museum)】

自動車産業で偉大な足跡を残したヘンリーフォードの名の博物館。自動車のみならずアメリカの歴史的な遺産、文化を集め歴史そのものを振り返ることが出来る。我々も一度は聞いたことのある有名な歴史上の人物古くは“ライト兄弟”“や”エジソン”、“リンカーン”等アメリカの歴史に対する遺産物や功績の展示、ケネディー大統領暗殺時の車両や大統領送迎蒸気機関車の実物大、奴隷制度に関する資料等、博物館でアメリカの歴史を学び、タイムスリップを体感出来る場所となっている。

【アドバンスオートパーツ】

全米49州に店舗展開するカー用品店を視察、店内売場に関しては、DIY 向け（オイル、バッテリー、工具、メンテナンス）商品が中心でアクセサリ、インテリア、電装商品の取扱いは少量。米国では主流の倉庫型販売店舗で最近では、EC 販売での特典（ネット注文で15%～20%OFF）をもうけネット販売が主となってきている。レジ・カウンター裏が在庫置場（主に適合品パーツ）となっており、来店客の売上構成比は20%ほど。売上の大半は整備工場向け部品の卸と前述のEC販売。



【オーライリーオートパーツ】

基本的にM&Aで拡大をしている為、店舗毎に外観や店舗内レイアウトが異なる。今回訪れた店舗はアドバンスオートパーツ同様、倉庫型の店舗となるが、レイアウトや売場、展開方法、見せ方、品揃え等がどこことなく日本の店舗に近いものがあつた。また接客頻度も高く、応援特価のようなチラシがあつたのも特徴的であつた。



【シアーズオートセンター】

大型ショッピングモール内にあるオート部門、PIT も併設されている店舗である。PIT 整備の休業日ということもありモール内からの PIT 作業場の認知が非常に難しく、タイヤ、バッテリーも展示しているがスタッフも少ない為商売として成り立っているのかは疑問。メンテナンス商品や他の商品は触れることが出来る体感型展示は参考となる。



【フォードリバー・ルージュ工場見学 Ford Rouge Factory Tour】

フォード社設立の成り立ちから歴史を学ぶ。製鉄所の内製化や生産ラインの導入によりコストや時間、動力の効率化を図り全盛期には12万人もの従業員を抱える巨大工場へと成長。自動車市場、産業の急激な拡大の中心的存在であったが、安価+安全な日本車の台頭によりデトロイトの自動車産業は大きく傾き、従業員の大量解雇、関連企業の倒産が相次ぐ、また世界恐慌や世界大戦、デトロイトの経営破たんを経るもなお自力で存在し続けるデトロイト最大規模の工場である。



【トロイモーターモール】

各社ディーラーが集まったディーラー集積地となっている。それぞれの展示車両は通信シェアし販売を行っている



【バスプロショップ Outdoor World by BassPro Shop】

釣り、キャンプ、マリンスポーツ、ボート、バギー等数多くのアイテム数を取り扱う巨大店舗。店内に入っただけでワクワクする演出と各コーナーでの VMD 展開、必ずあると思わせる幅広い品揃えとどれをとっても圧巻。売場の演出や陳列方法、VMD 展開、シーン訴求等参考にすべき点が非常に多い。



【ペップボーイズ ThePepBoys】

オートパーツ業界のパイオニア。2000 年から PIT を併設し、必要に応じて作業を行うワンストップショップ



ングをコンセプトにしている。商品陳列が非常にきれいに行われており、日本のカー用品専門店で似たレイアウト、棚陳列であった。倉庫（バックヤード）が広い（店内の約3分の1）のも特徴のひとつ。

【LEXUS】

高級車（BMW・BENZ・AUDI・LEXUS）の中でのラスベガス地区内シェア20%。顧客の囲い込みを行うべくクイックサービス（安全点検、オイル交換、洗車）の30分内お返しサービスやこの店舗のみのサービスだがLEXUSオーナーには洗車無料サービスなど徹底した顧客視点のサービスを行っている。購入者の約9割が



メンテナンスを行っているのも特徴である。また管理面においては、欠品“0”、不動在庫ほとんどなしの上級な鮮度管理やPIT作業員の定期的なグループ内PIT研修の参加と徹底した人材育成が行われている。

【SEMA SHOW 2016 Las Vegas 視察】

SEMAショーは世界で最高の「自動車アフターパーツ&カスタマイズカー」のイベントです。自動車、トラック、およびRV市場で、100カ国以上から10万人以上の業界リーダーを集めています。昨年は各国から5万人以上のバイヤーを招きました。



ディスプレイは、12のセクションに分割し、それらの新製品ショーケースは約1,500、新たに導入された部品、ツール、及びコンポーネントを特色にしました。

また、SEMAショーは、教育セミナー、製品デモ、特別なイベント、ネットワーキングの機会と詳細と参加者を提供しています。

【視察まとめ】

今回の視察ツアーは、アメリカの自動車産業が社会に与える影響が非常に大きいと感じ、未来に向けてマーケットの発掘と変化を絶え間なく続けていくことが必要であると強く感じた。小売店やディーラーへの訪問で、生き残りを掛けて、将来を見据えた経営を営み、発展していくという強い思いを感じる事が出来た。現代はネット時代と呼ばれ、SNSを利用して情報の拡散から、トレンドの浸透をおこない、その流行の衰退のスピードはかなり早い為に、常にカーライフの提案を訴求・提案し続けることが大事です。

以上

ESSEN MOTOR SHOW 2016 視察ツアー

- 企画／主催 オートアフターマーケット活性化連合（AAAL）
 ■旅行企画実施 近畿日本ツーリスト(株) ECC 営業本部 第2営業支店

■期間／旅程 2016年12月2日（金）～12月9日（金） 8日間

1日目	12月2日（金）	成田出発	ドイツ デュッセルドルフへ	TMG 視察
2日目	12月3日（土）	エッセンモーターショー視察		
3日目	12月4日（日）	イギリス	ロンドンへ移動	大英博物館・Kwik Fit・オリンピックレガシー視察
4日目	12月5日（月）	ロンドン日本大使館訪問・MINI 工場・プロドライブ視察		
5日目	12月6日（火）	フランス	パリへ移動（ユーロスター）	ユネスコ本部表敬訪問
6日目	12月7日（水）	オートボックス視察	ローニュ店・エアブレイ店・本部訪問	
7日目	12月8日（木）	パリ自由視察後 羽田へ		
8日目	12月9日（金）	羽田到着後解散		

■参加者（14名）

＜敬称略＞

①住野 公一	(株)オートボックスセブン	相談役	◆団長
②西脇 保彦	(株)ボンフォーム	代表取締役社長	◆副団長
③小林 喜夫巳	(株)オートボックスセブン	代表取締役社長執行役員	
④古川 昌美	日本テレネット(株)	代表取締役社長	
⑤中井 輝彦	日本テレネット(株)	オートモーティブユニット シニアディレクター	
⑥井上 満	(株)カーメイト	国内営業統括部 取締役兼執行役員	
⑦白神 博	(株)クレトム	代表取締役	
⑧佐久間 由治	錦産業(株)	代表取締役	
⑨廣瀬 徳藏	(株)プロスタッフ	代表取締役	
⑩渚田 昌嗣	武蔵ホルト(株)	取締役社長	
⑪湯山 隆	コルテコ石野(株)	代表取締役社長	
⑫館 信秀	(株)トムス	代表取締役会長	
⑬藤田 明	(株)トムス	取締役	
⑭植草 正拓	日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会	事務局長	
(添乗員 近畿日本ツーリスト 宮城和加子)			

【概要】

前回の 2012 年より、4 年ぶりの視察ツアーとなり、行程は 12/2～12/9 6 泊 8 日間で、ドイツ（デュッセルドルフ・エッセン）・イギリス（ロンドン）・フランス（パリ）3 か国をそれぞれ 2 日間滞在するツアーとなり、参加者は AAAL 住野代表を団長とし、総勢 14 名で開催しました。



主な視察先として、フランスでオートバックス 2 店舗、ロンドン日本大使館、パリのユネスコ本部の訪問を致しました。

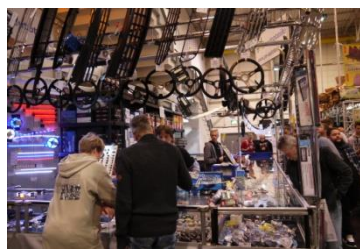
【TMG(トヨタ・モータースポーツ有限会社)訪問】

ケルンにある TMG(トヨタ・モータースポーツ有限会社 (Toyota Motorsport GmbH) を視察。TMGはトヨタ自動車のヨーロッパにおけるモータースポーツ活動を担当する子会社で、外部企業向けのエンジニアリングサービスも行っており、2012 年よりトヨタ・レーシングとして FIA 世界耐久選手権 (WEC) に参戦しています。前身は世界ラリー選手権 (WRC) で活躍したトヨタ・チーム・ヨーロッパ (Toyota Team Europe, TTE) で、F1 世界選手権ではパナソニック・トヨタ・レーシングの活動母体となりました。ここでは最近開設したという歴代のラリー、F1、WEC 等の実車を展示したミュージアム（一般公開無し）を主にを見せていただきました。



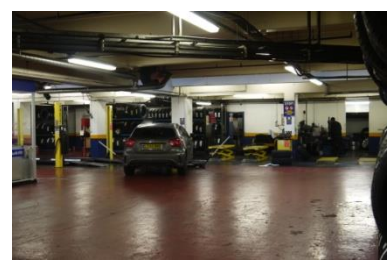
【エッセンモーターショー視察】

エッセンモーターショーの視察は、会期最終週の週末の土曜ということもあり、会場周辺や会場内ともに多くの入場者でにぎわっていました。

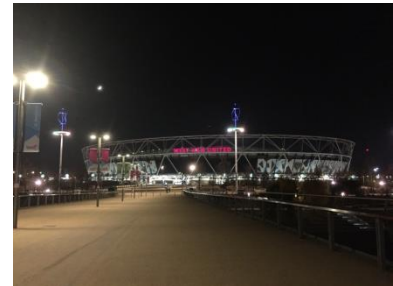


【ロンドンでの施設見学】

ロンドンでは、「大英博物館」を見学し、その後ロンドン市内にある英国タイヤ小売最大手「Kwik Fit」の店舗視察行いました。Kwik Fit は 2011 年に日本の総合商社・伊藤忠商事によって買収された企業でタイヤ以外にも足回関係をメインとしたメンテナンスから車検業務まで行っています。



2012 年開催のロンドンオリンピック&パラリンピックの会場になった跡地の活用の見学も致しました。これは「オリンピックレガシー」と呼ばれ、近年国際オリンピック委員会（IOC）が最も力を入れているテーマの一つで、オリンピック憲章にも「オリンピック競技大会のよい遺産（レガシー）を、開催都市ならびに開催国に残すことを推進する」とうたわれています。2012 年開催のロンドンオリンピック&パラリンピックの時に、ロンドン東部の再生をコンセプトし開発が行われたメインスタジアムなどの視察を行いました。現在はロンドン最大級のショッピングセンター、ウェストフィールドが有名でこちらは賑わっているが道を隔てたところには外人向け（中国人？）の高層マンションが建設されるなど、改めてオリンピック後の施設等のあり方を考えさせられました。



【日本大使館表敬訪問】



ロンドンにある日本大使館を表敬訪問。話題はイギリスの EU 離脱に関するものでした。

【BMW 製の MINI 視察】

今年の 4 月で BMW 製の新世代ミニを生産し始めて 15 周年を迎えたオックスフォードにあるミニの工場も視察。時間の都合で通常の半分程度の視察内容ではあったが主に組み立てのラインを見ることが出来ました。



【プロドライブ社を視察】

その後、同じくオックスフォードにあるプロドライブ社を視察、展示されている歴代のレース車両、パーツのストックルームや製作中、メンテナンス中のレーシングカーを見せても



らい説明を受けました。現在はアストンマーチンがメインで、マクラーレンの可動式リアウイングや特殊仕様のレンジローバーのセンターコンソール等なども手掛けています。

【ユネスコ本部を表敬訪問】

フランスでは、パリにあるユネスコ本部を表敬訪問しました。



【オートバックス社 訪問】

フランスに現在 11 店舗あるオートバックス社の 2 店舗と本部の視察を行いました。1 店目はローニュ店・フランス国内 11 店舗のうちで一番大きな売り場を持つお店で 2015 年よりアニエス・ナルダック社長（女性）体制となっています。



（ローニュ店 店舗情報）

- ・フランス国内 11 店舗のうちで一番大きな売り場を持つ店舗。
売り場面積 2,300 m²、ピット 1,800 m²、ピット数 18 台
 - ・売上 860 万ユーロ/年
 - ・2015 年よりアニエス・ナルダック社長（女性）体制
 - ・日本の SA と同じ品揃え
 - ・サプライヤー110 社
 - ・商品点数 9,000 点以上
 - ・在庫 110 万ユーロ
 - ・売上比率
 - タイヤ 20% ※特に大口径のタイヤの販売が強い
 - 交換パーツ・メンテナンス 25%
 - オイル 18%
 - ピット工賃 14%
 - オーディオ・ビデオ・ナビ 15%（毎年 10%減少傾向）
 - アクセサリー 残り
 - ・ピットには車が通過するだけでタイヤの片減り、アライメント等をチェックしモニタリングできる機器が備わり、お客様に対してタイヤ交換を促す。
（タイヤは粗利率 10%で、タイヤメインでは商売は厳しい）
- *フランスはチューニング（改造）は基本的に禁止で店舗でも販売取付禁止。商品を希望のユーザーは主にネットを通じて購入。

(エアブレイ店 店舗情報)

- ・フランス国内の1号店
- ・オーディオ・ビデオ類の販売がAB内では一番
- ・女性が気軽に入店できる店づくり⇒女性がくつろげるウエイティングルームを準備
また、2階にあるこのウエイティングルームからはピット作業を見ることが可能。
- ・店舗スペックは売上概況も含めてローニュ店に準じます。
- ・店長は、同店舗オープン当初タイヤ担当であったクリストフさんが店長まで昇進し、フランスでは、一般担当が管理職まで昇進する事は珍しい事です。
- ・ウエイティングコーナーの2階から、ピット全体を見下ろす事の出来る唯一の店舗です。



(本部 情報)

- ・スタッフ 27 名
- ・事務所はエアブレイ店の裏に位置し、パリからは30キロ程離れており、車で1時間の距離にある。
- ・主な本部部門として、マーケティング部（カタログ・広告制作、ラジオ CM 等担当）、商品部、人事部、ビジネスコントロール部（経理部）、情報システム部、教育部、店舗運営部があります。
- ・研修施設もあり、店舗社員の研修を定期的に行っている。
- ・店長会を月1回本部にて開催。20名収容できる会議がある。
- *今後の展望として、店舗を増やし、フランス国内でNo.1を目指す。

現地最終日は自由行動とし、12/9 全日空便で羽田にて帰国、到着後自由解散。

以上